

化粧品・日用品の動物実験廃止を目指して！

PEACE WALK for ANIMALS

今年もやります、Peace Walk for Animals！ 昨年は東京・大阪あわせて260名が

参加して下さいました。今年は名古屋でも初開催！参加者大募集中！

url <http://stopanimaltests.net/>

東京：TOKYO

日 時 10月2日（土） 13:00 からパネル展 / 14:00 時頃デモ開始

集合場所 代々木公園 B地区 イベント広場の一角

デモコース 代々木公園 ~ 代々木公園

(事後事前に同会場でパネル展) 小雨決行

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 東京ホラティア・市民活動センター内 メルパルクNo.65 SATC

メール info@stopanimaltests.net

携帯番号 090-7195-6435

(担当: たかた鷹田)

大阪：OSAKA

日 時 10月3日（日） 14:00 集合

集合場所 堀江公園 (地下鉄 四ツ橋駅 下車 徒歩5分)

デモコース 堀江公園 ~ 御堂筋 ~ 難波周辺

(16:00 時頃デモ終了予定、終了後イベント有り) 小雨決行

〒542-0065 大阪府大阪市中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉センターホラティアセンター内 SATC大阪

メール osaka@stopanimaltests.net

携帯番号 090-6739-0014

(担当: 野口)

名古屋：NAGOYA

日 時 10月9日（土） 12:00 集合 / 13:00 デモ開始 / 13:30 デモ出発

集合場所 矢場公園 (地下鉄 名城線矢場町駅 下車 徒歩5分)

デモコース 矢場公園 ~ 未定

(デモ出発前に簡易パネル展有り) 小雨決行

メール info@stopanimaltests.net

携帯番号 090-4443-5882 (担当: 草野)

ご参加いただける方は、事前に各地の連絡先までご一報ください。人数把握の為と、変更などが生じた場合にご連絡いたします。

ご支援下さい。郵便振替口座 口座番号 00100-6-30109 口座名称 STOPANIMAL TEST! CAMPAIGN

*** ご持参ください ***

お手製のパネルやプラカード・旗・横断幕など動物実験の廃止を訴えるものや、メガホンや楽器・鳴り物着ぐるみ等、目立つアイデア満載でお越し下さい！

ストップ アニマルテスト！キャンペーン は、今年も化粧品・トイレタリー製品の動物実験に反対するデモ行進をおこないます。今年に入り、資生堂と花王が実験動物を使わず試験管の中で化粧品原料のアレルギー性を見極められる安全性試験方法を共同開発し、また、化粧品開発の技術者らでつ

くる「日本化粧品技術者会」が、同会の会誌に来年以降、生きた動物を実験に使った研究論文を一切掲載しない方針を決めるなど、地道な草の根活動・消費者の不買運動などの成果が少しずつ現れてきています。しかし、上記の2企業が動物実験を完全廃止したわけではありませ

んし、まだまだ多くの方が自分の消費行動の裏に隠された虐待・そしてそれをなくす選択肢があることを知らないのも事実です。化粧品・日用品の動物実験に法的義務のない今、業界での動きが顕著になってきた今こそ、行動を継続し監視の目を緩めないことが大切です。今年もご参加ください！

SATCって？



国民の動物実験に対する関心を喚起し、世論に火をつけるために集まった個人のネットワーク。学生・会社員等で構成され、特定の団体ではなく全ての動物実験を無くしていきたいと願い行動する有志が2002年に集結し、毎年10月にデモを行っています。初年度は、日本での動物問題のデモ行進としては異例の130名の参加者を集め、平日昼間の銀座の街を大行進。2回目となる昨年は、初年度に関西地方から駆けつけた参加者がその後大阪でも実行委員会を立ち上げ、土・日2日間の東京(渋谷)・大阪(御堂筋)でのリレー開催となり、2箇所合計で約260名が参加。アーティストのブライアン・アダムス、世界最大の動物の権利団体であるPETA(会員数70万人)の代表者がメッセージを寄せてくれるなど、確実に大きな波の震源地となってきています。

いつもあなたが使っている化粧品やシャンプーなどのために動物が犠牲になっていることを知っていますか？

2001年4月より、化粧品等の成分に関する規制緩和が実施され、それ以前は新規成分を配合するためには厚生省への申請・許可が必要でしたが、現在は成分を表示すれば企業の自己責任のもと自由に開発・配合・製造販売できる事になりました。

(つまり現在は法的な義務は無く、企業次第で動物実験は100%無くす事が可能なのです)日本には、化粧品原料基準で安全性の確認された7000種以上の化粧品成分があります。これ以上多くの動物を犠牲にする必要はありません。

また、人工皮膚・スキントックス・アイテックス・人間皮膚パッチテストなど、動物実験よりも信頼性が高く且つ低コストな「代替法」も数多く存在します。代替法により試験期間が大幅に短縮されるケースもあります。

海外の多くの国でも化粧品の為の動物実験は法律で禁止されており(EUでは2009年から)、500を超えるメーカーが動物実験を行わず安全性の高い商品を開発し販売しています。しかし残念ながら日本の大手メーカーの殆どは動物に苦を与える方法を選択しています…。でも状況は確実に変化してきています。消費者の声や世論が、流れを変えたのです。

化粧品・トイレタリー製品の動物実験って？



なにかできるかな？

実はとっても簡単なことなんです。

商品を購入する時に動物実験を行っていないメーカーを選択し、そして友人やご家族にこの事実を伝えて下さい、少しでも多くの方に。それが大きな力となります。(SATCでは動物実験していないメーカーリストを作成しています)「消費者は動物実験を望んでいない」～これが企業や行政に伝われば、必ず動物実験は廃止される筈です。

海外では消費者の非買運動による企業の動物実験廃止例が、数多くあります。もうひとつ、動物実験を行っているメーカーに手紙やFAX・電話で「動物実験の即時廃止」を要望しましょう。

そして、デモ行進で私達と一緒に「動物実験廃止」を訴えましょう。

動物の犠牲をあなたの手で無くそう！ 参加お待ちしております。

参加される方は当日記入して、ご持参ください。

受付の実行委員にお渡しください。

お名前： _____

Email: _____

電話: _____

電話(携帯): _____

ご住所: _____

参加都市(をつけて下さい)

東京 大阪 名古屋